

平成23年度
9月補正予算(案)のポイント

平成23年9月8日



静岡市

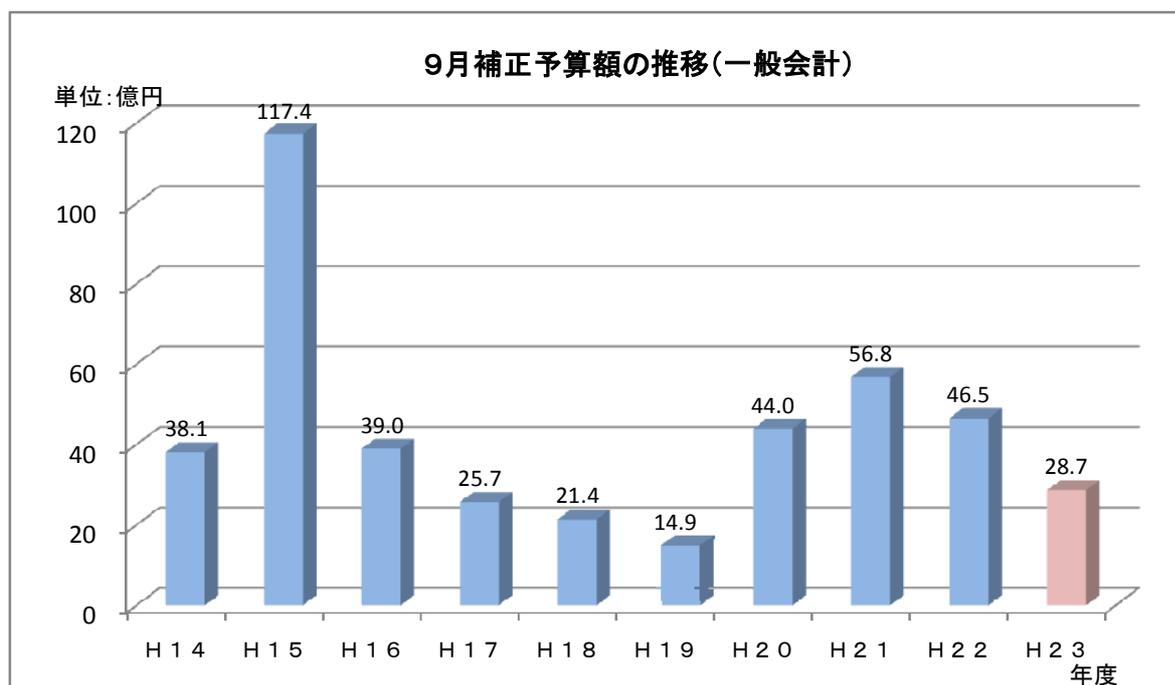
平成23年度9月補正予算(案)のポイント

1 予算(案)の規模

- ★一般会計の補正予算の規模は約28億7千万円で、前年度と比較すると約17億9千万円の減額。
 主な内容は、お茶の安全性を確保し、静岡ブランドの信頼感を回復させるための茶産業界への支援や、6月補正予算に引き続き津波対策の経費を計上したほか、高齢者福祉・子育て支援、台風6号により被害を受けた施設の災害復旧事業、国庫補助認証に合わせた公共事業の経費を計上。
- ★特別会計、企業会計の補正予算の規模は約18億3千万円で、前年度と比較すると約17億9千万円の増額。
 主な内容は、病院事業会計の研修用医療機器等購入事業、水道事業会計の庁舎建設用地取得費を計上。

(単位:千円)

| 区分 | 平成23年度 9月補正予算額 | 平成22年度 9月補正予算額 | 増減額 | 増減率(%) |
|------|-------------------|-------------------|-------------|---------|
| 一般会計 | 2,867,316 | 4,654,535 | △ 1,787,219 | △ 38.4 |
| 特別会計 | 726,238 | 41,170 | 685,068 | 1,664.0 |
| 企業会計 | 1,100,459 | 0 | 1,100,459 | 皆増 |
| 合計 | 4,694,013 | 4,695,705 | △ 1,692 | △ 0.0 |



※平成20年度以前は、合併前の各団体の数値を合算したものである。

2 予算(案)の財源

- ★ 特定財源としては、主に公共事業の認証増加等による国庫支出金や高齢者福祉事業等に係る県支出金を活用。
- ★ 一般財源としては、本年度の交付額が確定した普通交付税、平成22年度の決算剰余金(繰越金)を財源とした。

3 主要事業のポイント

(A) 震災対応

139,350 千円

① 茶産業への支援

75,000 千円

(1) 目的

本市の基幹産業であるお茶に対する風評被害を克服し、静岡ブランドの信頼感を回復するため、緊急的な支援を実施。

(2) 事業概要

○茶の放射性物質低減対策事業費助成

土壌から茶葉への放射性セシウムの移行を低減させるため茶生産者が施す土壌改良材(土壌の酸性矯正)の経費に対する助成

・補助率 9/10

・予定面積 1,700ha

○茶の放射性物質影響調査事業費助成

静岡市茶業振興協議会が実施する秋季茶生葉のサンプリング調査・分析、新芽への影響推定、適切な栽培管理の指針作成に係る経費に対する助成

・補助率 9/10

・予定箇所 100か所

○農業災害対策資金利子助成

農家の営農意欲の維持と安定した経営の継続のため、農業協同組合が貸し付ける災害対策資金の利子に対する助成

・補助率 1/2

(3) 補正額

○茶の放射性物質低減対策事業費助成

69,700千円

○茶の放射性物質影響調査事業費助成

5,000千円

○農業災害対策資金利子助成

300千円



深刈り前の茶園

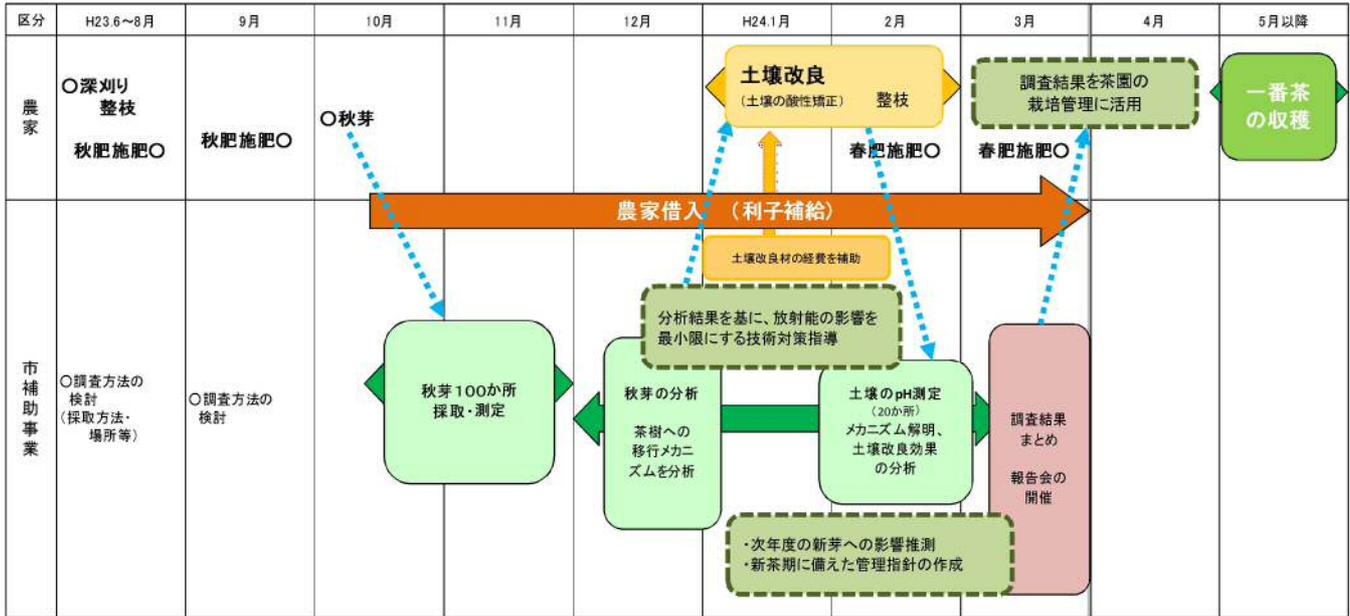


深刈り後の茶園

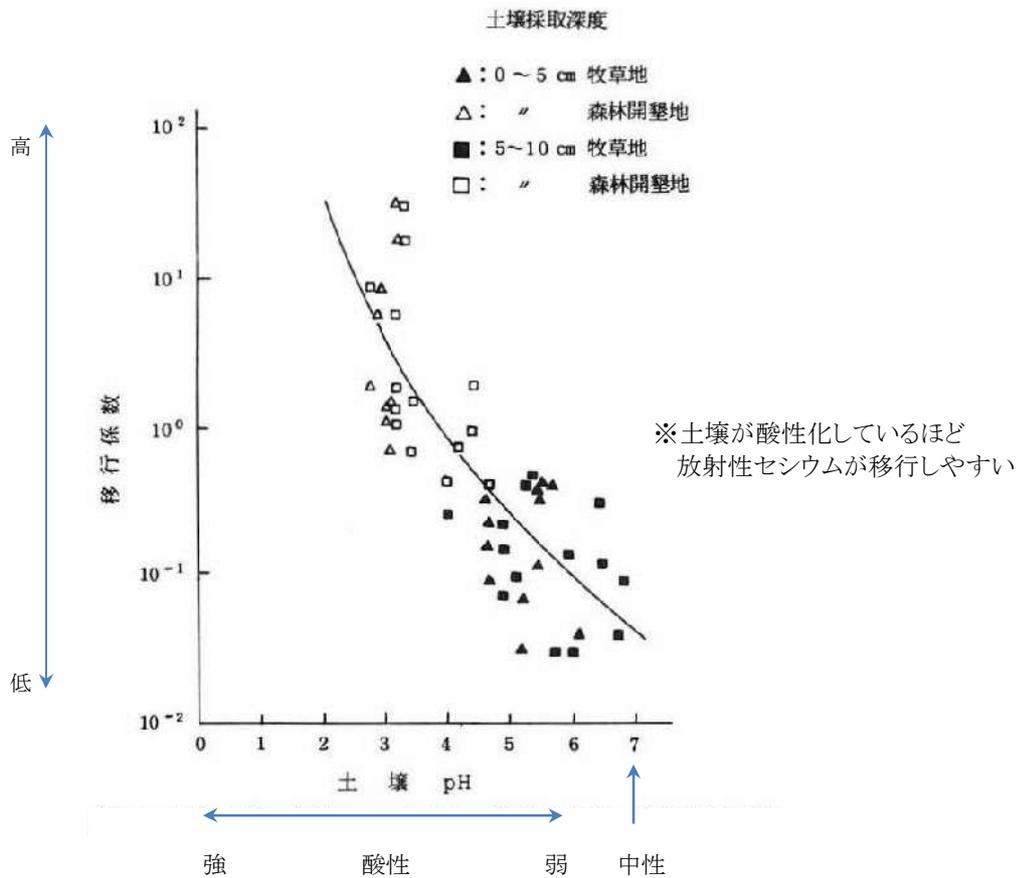
※葉に付着した放射性物質の低減対策も含め、6～7月にかけて「深刈り」を実施

その後発芽する秋季茶の生葉についてサンプリング調査・分析を行う

9月補正予算にかかる茶産業への支援スケジュール(案)



植物(牧草の例)への放射性セシウム137の移行係数と土壤pHとの相関



出典

財団法人 原子力環境整備センター「土壤から農作物への放射性物質の移行係数」より作成

※現在の法人名称は、公益財団法人 原子力環境整備促進・資金管理センター

原典

W. Kühn, J. Handel and P. Schuller: The influence of soil parameters on ¹³⁷Cs-uptake by plants from long-term fallout on forest clearings and grassland, Health Physics, 46, 1083-1093,1984.

② 津波対策

63,100 千円

(1) 目的

東海地震等によって生じる津波から人的被害を軽減するため、津波避難ビルに指定されている小・中学校校舎の屋上に転落防止柵を設置するとともに、近隣住民の安全確保を図るため常時開放していた用宗漁港海岸の陸^{りっこう}闌の閉鎖に伴い階段を設置。

(単位:千円)

| 事業名 | | 概要 | 金額 |
|-----|-------------|--|--------|
| 1 | 小・中学校維持管理事業 | 津波避難ビルに指定されている校舎屋上への転落防止柵の設置 ・小学校7校、中学校1校(駿河区3校、清水区5校) 計8校 | 58,600 |
| 2 | 漁港・海岸維持工事事業 | 常時開放していた用宗漁港海岸の陸闌の閉鎖に伴い、住民の海岸への出入り確保のため、階段を設置 ・5か所を閉鎖、階段設置 | 4,500 |



校舎屋上への転落防止柵設置例(清水小学校)



陸闌と階段設置の場所

③ 防災対策

1,250 千円

(単位:千円)

| 事業名 | | 概要 | 金額 |
|-----|------------------------------|---|-------|
| 1 | 児童福祉施設整備等助成 (財源:県補助金 1/2) | 防災対策として児童福祉施設が小型自家発電機を購入する経費に対する助成 ・補助金(1台あたり) 250千円以内 児童養護施設:静岡ホーム 2台 乳児院:静岡乳児院 1台 母子寮:千代田寮 2台 | 1,250 |

(B) 福祉・医療**140,295 千円**

| | |
|--------|-----------|
| 一般会計 | 38,895千円 |
| 病院事業会計 | 101,400千円 |

(うち再掲 1,250千円)

① 高齢者福祉**18,407 千円****(1) 目的**

行政、地域住民、NPO、福祉サービス事業者等との協働により、地域資源を活用した高齢者支援ネットワークを整備。

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 金額 |
|--|---|--------|
| 1 高齢者地域支え合い体制づくり事業 (財源:県補助金 10/10) | 要援護高齢者や医療・福祉・介護の事業所などを記載したデジタルマップを各地域包括支援センターに配備し、支援ネットワークを強化するとともに、啓発パンフレットを作成・配布 | 12,720 |
| 2 高齢者地域支え合い体制づくり助成 (財源:県補助金 10/10) | 地域が行う高齢者などへの支援を目的とする取組等に必要な体制づくりなどに対する助成(10/10) (交付先) ・清水区松原地域における高齢者等の支援を目的とした学老所(コミュニティスペース)立ち上げ支援チーム ・大谷・久能地区民生委員・児童委員協議会 ・静岡県牛乳商業組合(市内10店舗) (活動内容) ・組織の立ち上げ、活動拠点の整備 ・体制を支える人材の育成 | 5,687 |

**大谷・久能地区見守り活動**

② 子育て支援

20,488 千円 (うち再掲 1,250千円)

(1) 目的

安心・安全な環境整備のための薬科児童クラブ室の移設及び児童福祉施設における小型自家発電機の購入。また、乳幼児家庭訪問のための電動アシスト自転車を各保健福祉センターに配備。

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 金額 |
|--|---|--------|
| 1 児童クラブ室設置事業 (財源:国補助金 1/3) | 薬科児童クラブ室の移設に要する経費 (薬科幼稚園内から南薬科小学校内に移設) | 18,300 |
| 2 【再掲】 児童福祉施設整備等助成 (財源:県補助金 1/2) | 防災対策として児童福祉施設が小型自家発電機を購入する経費に対する助成 ・補助金(1台あたり) 250千円以内 児童養護施設:静岡ホーム 2台 乳児院:静岡乳児院 1台 母子寮:千代田寮 2台 | 1,250 |
| 3 母子健康診査及び訪問指導事業 (財源:県補助金 10/10) | 各保健福祉センターに乳幼児家庭訪問用の電動アシスト自転車を配備 ・10台 | 938 |

③ 医療

101,400 千円 (病院事業会計)

(1) 目的

市立病院において、研修医が高度な技術を効率よく習得できる環境を整備するとともに、看護師等修学資金貸付制度を拡充し、医師及び看護師確保策の強化を図る。

(単位:千円)

| 事業名 | 概要 | 金額 |
|----------------|--|--------|
| 1 研修用医療機器等購入事業 | 研修用医療シミュレーション機器等の購入 ・静岡病院 手術顕微鏡ほか | 60,000 |
| 2 看護師等修学資金貸付事業 | 看護師等修学資金貸付制度の拡充 (内容) ・貸与の対象:養成施設の在学者の市内住居要件等の廃止 ・貸与の額 :月額3万円から月額5万円または10万円の選択制とする | 41,400 |



児童クラブ室の設置例



看護師養成施設における授業風景

(C) 災害復旧 (台風6号)

80,200 千円

① 目的

平成23年7月19日から20日にかけての台風6号の豪雨及び高波により被害を受けた施設の復旧。

② 事業概要

○林道災害復旧事業

- ・公共災害復旧事業 林道高山線外8路線14か所(法面崩落、路肩欠損等)
- ・単独災害復旧事業 林道樫ノ木峠線外9路線10か所(崩土等)

○漁港・海岸維持工事事業

- ・用宗漁港西側緩傾斜護岸(親水施設)の修繕工事

③ 補正額

○林道災害復旧事業

57,200千円

- ・公共災害復旧事業
- ・単独災害復旧事業

46,400千円

(財源: 県補助金 1/2、市債)

10,800千円

(財源: 市債)

○漁港・海岸維持工事事業

23,000千円

(公共)



林道高山線



林道勘行峰線

(単独)



林道樫ノ木峠線



林道大島沢線



用宗漁港緩傾斜護岸

(D) 公共事業の確保

1,487,998 千円

○ 国庫補助認証にあわせた事業費の補正

(単位:千円)

| 事業名 | 事業内容 | 当初予算 | 補正額 | 合計 | |
|-----|------------------------------------|--|-----------|------------|-----------|
| 1 | 林道整備事業 (国補:1/2) | 林道樫尾智者山線ほか4路線の林道開設工 事、林道樫ノ木峠線の林道改良工事 | 191,104 | 18,459 | 209,563 |
| 2 | 安倍川駅周辺整備 事業(国補:3.04/10) | 安倍川駅周辺整備事業 | 396,800 | 87,000 | 483,800 |
| 3 | 街路整備事業 (国補:5.5/10.4.08/10) | 丸子池田線、日の出町押切線、一里山長崎 線ほか | 1,384,000 | 406,200 | 1,790,200 |
| 4 | 土地区画整理事業 (国補:5.5/10) | 東静岡駅周辺地区、清水駅西地区の土地区 画整理事業 | 3,429,585 | △ 181,200 | 3,248,385 |
| 5 | 公園整備事業 (国補:1/2,1/3) | 日本平公園整備事業 | 354,000 | 182,139 | 536,139 |
| 6 | 道路新設改良事業等 (国県道) (国補:5.5/10) | 国道150号(久能拡幅)、県道井川湖御幸線(福田ヶ 谷)、県道清水富士宮線(和田島)、県道富士由比 線(寺尾橋)ほか | 6,365,000 | 682,740 | 7,047,740 |
| 7 | 道路新設改良事業等 (市道) (国補:1/2.4/10) | 静岡下島線ほか | 897,000 | 36,000 | 933,000 |
| 8 | 国直轄道路事業負 担金 | 国道1号、国道52号 | 2,305,000 | △ 134,100 | 2,170,900 |
| 9 | 沿道環境改善事業 (国補:5.5/10) | 中野小鹿線 | 80,000 | 35,000 | 115,000 |
| 10 | 道路舗装整備事業 (国補:5.5/10) | 県道静岡環状線、中町長谷通線ほか | 166,000 | 140,000 | 306,000 |
| 11 | 道路自然災害防除 事業(国補:5.5/10) | トンネル点検(21か所) | 192,000 | 20,000 | 212,000 |
| 12 | 交通安全施設整備 事業(国補:5.5/10) | 県道静岡焼津線(用宗) | 1,393,000 | 172,000 | 1,565,000 |
| 13 | 橋りょう整備事業 (国補:5.5/10,1/2) | 馬走高架橋(県道静岡草薙清水線)、井川大橋(岩 崎線)ほか | 263,000 | 23,760 | 286,760 |
| 合計 | | 17,416,489 | 1,487,998 | 18,904,487 | |



JR安倍川駅完成予想図



日の出町押切線(大坪工区)



静岡下島線



トンネル点検の様子

(E) 水の安定供給

990,000 千円

(水道事業会計)

① 目的

災害等の非常時に対応できる危機管理機能と、市全体の水運用を一元的に管理し、日常業務を効率化する「水運用センター」機能を備えた上下水道局庁舎を建設するため、用地を取得。

② 事業概要

○上下水道局庁舎建設に伴う用地取得事業
葵区七間町 約2,000㎡

③ 補正額

土地購入費及び補償金

990,000千円